

一、 規約改正の件

別冊 議案 第 〇 号 可 決

二、 製鐵産業の國家統制徹底の件

自由放任が何故いけないか日本鋼管等で一廠の鐵を作るに四廠の材料を兼ねてくれねばならぬ、地理的に便宜な製鐵所を造れば製鐵はもつと安くなる、こんな生産費の才力か労働者に加はねつてゐる。一切の資本主義、自由放任主義から来る才力を阻し都市農村に購買力を與へる事が必要だ、労働階級が搾取し無視したる安い物品を自由競争で賣る事には賛成出来ない。

別冊 議案 第 〇 号 可 決

三、 國体協約権確立に關する件

別冊 議案 第 〇 号 可 決

四、 實業増強に關する件

別冊 議案 第 〇 号 可 決

五、 職大待遇改善に關する件

十數ヶ年呼んで来た問題だ、指定職大三十名を職工にすると言ふ事であるが證據職大は口頭紙間に洩れた者臨時職大にならねばならぬもう一步綱の目を細くして全部本工に引直し雇入人として働かせよ指定、現職大が一萬三千居る、九千人が改れる事になる。早速と言ふのではない可及助に引直して貰ひたい、最高日給壹圓四拾貳錢を撤除し福利施設の恩典にも浴したい、實行方法に役員が當局と交渉の場台提案者も同行願ひたし。

別冊 議案 第 〇 号 可 決

〇 賛成演説

篠原 進